泉松陵高校３年生のための進路ナビ

Vol.1　2020/4/21

発行：泉松陵高等学校
第3学年進路指導部

進路探究①　自己探究活動を深めよう

誰にとっても同じ 24 時間　*Time is Money!*

まさかまさかの新年度の始まり。そして臨時休校措置期間がここまで延長するとは。こんな状況を誰が予測できたでしょう？COVID-19 の脅威にさらされ，先が見えない不安と闘いながらも，皆さんは来たるべき来春にむけて，そして目標とする将来像に向けて，進路の実現ができるように努力を重ねて，ひた走りに走らなければなりません。

38 回生のみなさん，こんにちは。進路指導部です。今年度の総合的な学習の時間でも，昨年までと同様に，探究活動を深めていく予定になっていますが，まずこのような状況ではガイダンスもかないません。したがって，3年生版『進路ナビ』vol.1 では，紙面にて，“分野別アドバイス”と銘打ち，進路希望別に多少なりとも，みなさんに役立てていただけるようなアドバイスをして提示していきたいと思います。

でもその前に･･･

泉松陵高生に求められる「生きる力」とは？

自ら学習の方法を工夫し，主体的に学び目標を達成するための**学習力**	自分の将来を探求し，主体的にデザインしていくための**進路構築力**

こんな状況下において，みなさんは時間を有効活用し，自分の将来にむけて努力を重ねていますか？

「学習力」とは，「生きる力」の重要な一要素として想定されてあるものなのです。つまり，「普段から先生方に与えられた課題を，このような臨時休校措置の期間中に行っているかどうか」はもちろん大事なことですが，それに加えて，「自ら，率先してコミュニケーション英語や数学の予習・復習をやっているかどうか」だけでもなく，はたまた，「学校の教科の勉強をやっているかどうか」だけにもとどまらない，単に学校の授業にからむ学習だけではない，ちょっと欲張りな「学習力」をイメージしていただきたいのです。考えてみてください。あと1年も経たないうちに，みなさんは社会に出ていくことになります。その社会とは，今，みなさんを優しく包み込んでくれている，温室のような学校とはまったく違います。

もう 9 年も前の話ですが，アメリカのデューク大学のキャシー・デービッドソン氏が語った**『2011 年にアメリカの小学校に入学した子どもたちの65％は，大学卒業時には，今存在していない職業に就くだろう』『今後 10 年～20 年で，雇用者の47％の仕事が AI 化されるだろう』**との有名な台詞は，皆さんもどこかで耳にしたことがあるでしょう。

今は，会社に入社する際に，難関の入社試験にパスしたという事実だけで雇用を保証してくれる世の中ではなくなっているのです。いつどんな能力が試されることになるかわからず，そこで能力を示せなければ落伍してしまう，そんな中で頼りになるのは，「○○大学を出た」でも「××の免許をもっている」でもなく，その人の「学習力」なのです。

与えられたものを着実にこなすことは，もちろん大事ですが，まずは自分の進路に向かって，ひたむきに，そして主体的に努力を重ねることから，スタートしてみませんか？

いま求められている学習力とは，日々の努力の積み重ねだと考えてください。授業の予習・復習だけでなく，自分の足りないところを補うべく，＋α（プラスアルファ）の部分を自分でどれだけ弱点補強できるか？にかかっているということですね。まずは，進学する皆さんにとっては，文系志望者も理系志望者も必須科目の英語学習についてと，公務員志望者の勉強について記しておきます。

＜日々の学習　～英語編（基礎の基礎の基礎）～＞

・単語帳や参考書を準備し，10～20 ページごとに付箋を貼る。（べたべた 40 枚～50 枚貼って O.K !!）
・ひたすら暗記を繰り返す。
・気分が乗らない日があっても，できるだけ毎日暗記を続けるようにして，まず 1 冊終わらせましょう。
・とりあえず1周すれば自信がつきます！

＜単語帳や文法書＞
① 自分が「1 日で覚えられる分量」のページごとに付箋を貼る（この付箋は外さない）
② 最後まで覚えるのに何日かかるか，確認しておく
　ex) 仮に1冊 150 ページある本⇒1 日見開きで 10 ページ暗記するなら15日かかる
③ 時間をおいて，複数回繰り返し暗記する
　ex) 起床してすぐ⇒午前中⇒午後⇒寝る前
④ 勉強できない日があっても，1日サボっても，翌日は必ず続ける
⑤ まず一冊，この臨時休校措置期間中に，最初から最後まで終わらせてみる

＜日々の学習　～公務員編～＞

37回生・現役合格者愛用の参考書

授業や部活動と平行して自学自習を行い，大和町職員（事務）に採用された先輩が何度も何度も繰り返し使った参考書一覧を以下に掲載しておきます。もと担任の先生を通じて，進路指導部に寄贈されました。進路資料室にコーナーをもうけておきますので，ぜひ学校が再開したら，手に取って見てくださいね。もちろん，公務員志望者の皆さんの中には，「こんなの言われなくても，もうすでに持っているよ」という人もいるでしょうし，「もう自分で勉強してるから，いいもん」という方もいるかもしれませんが，まずは，おススメ教材をご覧あれ。彼女は，
どんなに忙しくても，部活動に疲れた日でも，毎日最低 3～4 時間，繰り返し学習していたそうです。

- 「絶対決める！　地方初級国家一般職[高卒者]」（新星出版社）　￥1,200＋税
- 「初級公務員試験　早わかりブック」（実務教育出版）￥1,200＋税
- 「初級公務員　一般知識　らくらくマスター」（実務教育出版）　￥1,200＋税
- 「7日でできる！初級　地方公務員　過去問ベスト」（高橋書店）　￥1,300＋税
- 「すばやく解ける　数的推理　判断推理・資料解釈　公務員試験」（新星出版社）　￥1,000＋税
- 「初級公務員　判断推理の完全マスター」（実務教育出版）　￥900＋税

努力は裏切らない。

鍛えた筋肉も
裏切らないけどね…